

飛び出す市長 説明資料

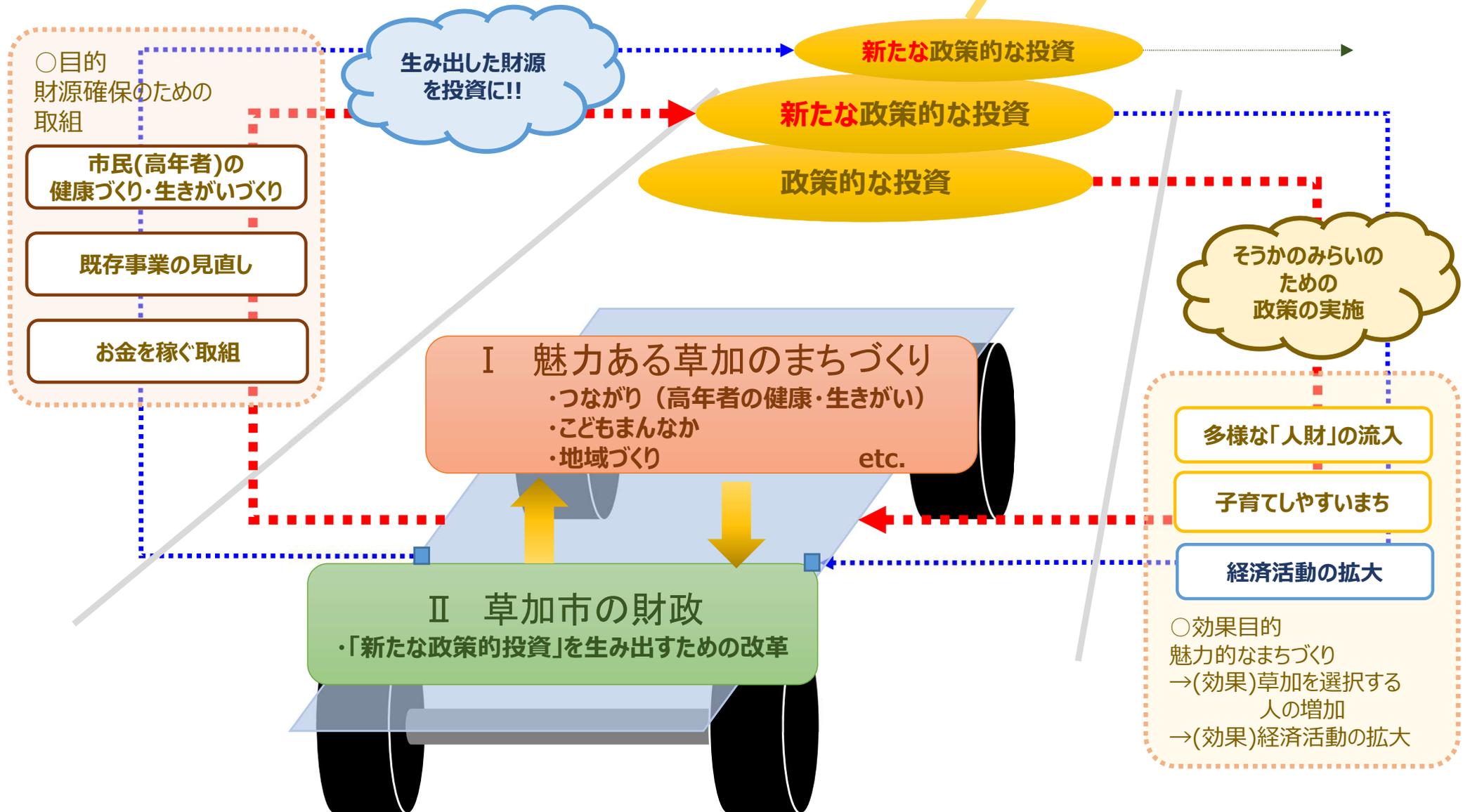
～草加の今と未来を語り合いませんか～

草加の「今」と「未来」を説明するための資料

草加市

草加市の取組と現状 イメージ図

そうかの豊かな“みらい”の創造に向けて



I 草加の「今」を語る

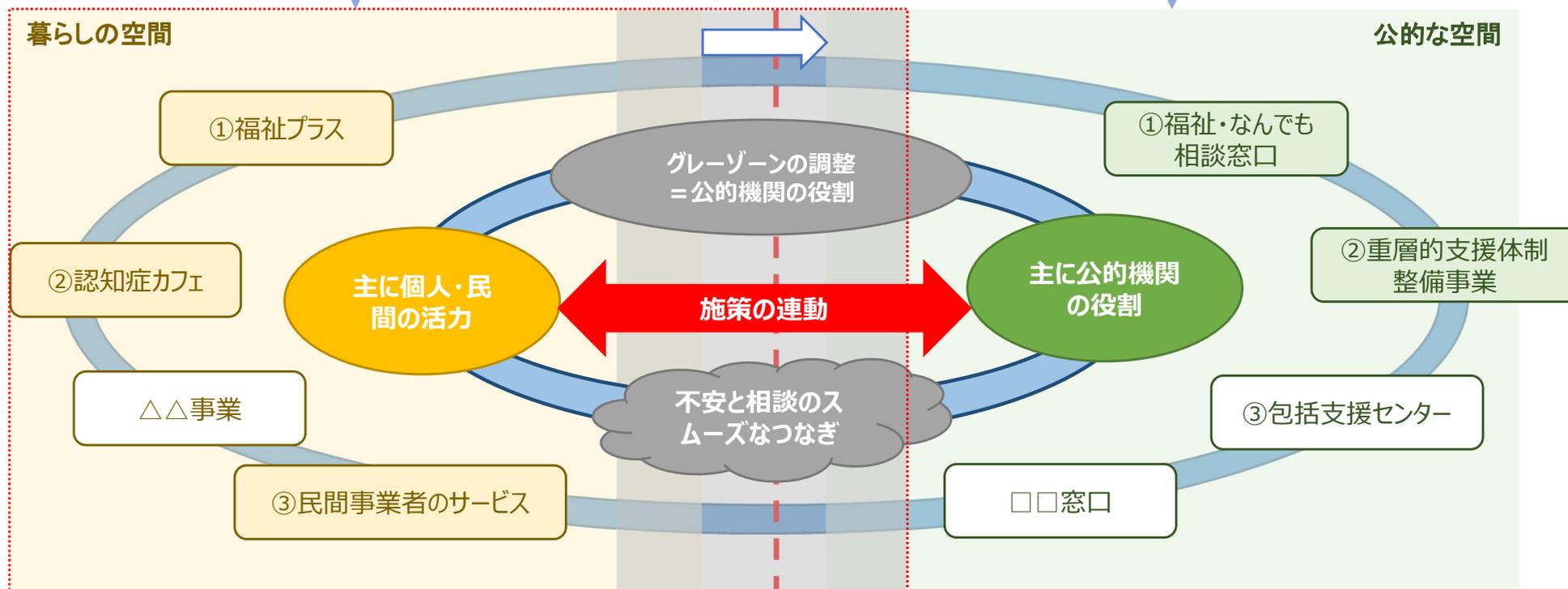
～そうかの“みらい”の礎づくり～

● 人と人の“つながりづくり” ～福祉の相談を事例に～

草加市では、福祉の分野で、新たなかたちで人と人のつながりや、暮らしの空間や公的な空間の役割分担や協力体制の強化を進めてきました（令和6年度には組織改革もしています）。今後も、だれもが幸せなまちを目指して、人と人、人と物とのつながりを創っていきます。

- ★暮らしの空間と公的な空間との“つながり”をつくる“ひと”の存在
- ★暮らしの空間内部、公的な空間内部のそれぞれに“つながり”を行う“ひと”の存在

“つながり”づくり = これからの自治体の役割 = 環境整備・調整機能



※この図はあくまでもイメージです。実際の暮らしでは不安解消と相談は厳密には分けられません。

- ★身近な生活の中での関わり合いの中で不安を解消できれば相談の必要は低くなる。
- ★一方で、不安が大きくなった場合はなんでも相談ができる体制が必須である。

草加市では、人と人、人と物が「**つながる**」まちをつくるために、様々な事業を実施しています。



★“つながり”づくり

- ①. 福祉プラスのまちづくり
- ②. パリポリくん体操
- ③. ふれあいの里の機能転換

高年者の
健康・生きがいづくり

★こんな事業も実施しています!!!

◆“いけおじクラス”

地域に暮らす高齢男性の社会的孤立を防ぐことを目的に、昨年度から実施している男性限定の交流プログラムで、今年度よりシリーズ化して開催しています。

第1回(6/3)開催の場合

○場所：松江北町会館及び綾瀬川左岸広場

○対象者：市内65歳以上男性

○内容：体操指導、ウォーキング、ごみ拾い

みんなでまちづくり自治基本条例の
理念の実現

★市民の主体的活動

- ①. 平成塾でのふれあい
- ②. 市民主体のまちづくり※
- ③. 市民主体の高年者の居場所づくり
- ④. つながり共創室の設置

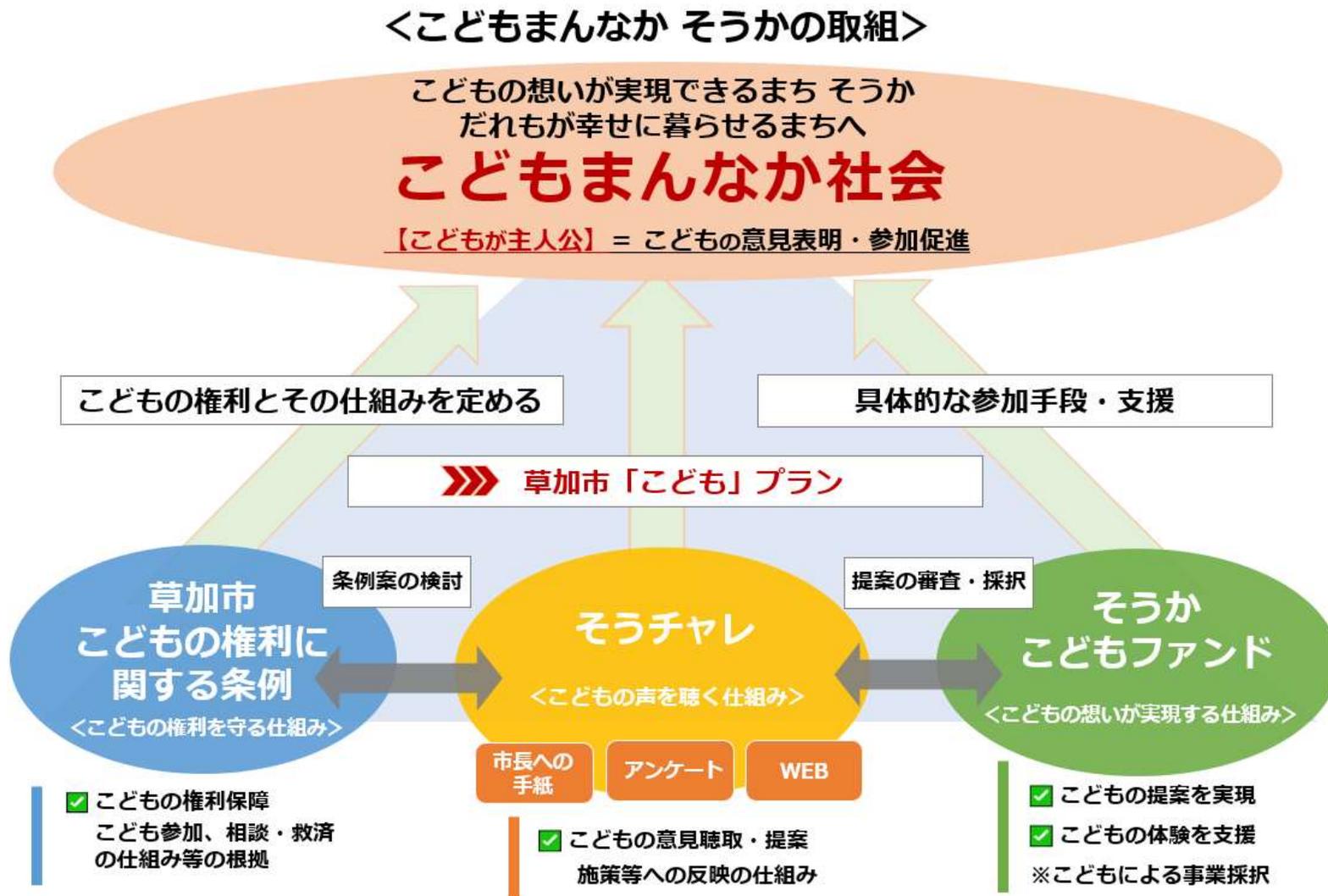
★“そうか”のアイデンティティ醸成

- ①. 草加市歌 (= 4番) の作成
- ②. まちのヒーローアカデミー

※市民主体のまちづくり
各コミセン祭り、各町会で行っている
ラジオ体操、防災フェスタなどの取組

●“こどもまんなか そうか”!!

草加市では、令和5年4月に施行された「こども基本法」に基づき、こどもたちが意見を表明する機会及び多様な社会的活動に参画する機会をつくることにより、こどものこえを市政に積極的に反映させながら「こどもまんなか そうか」のまちづくりを進めています。



草加市では、「こどもまんなか そうか」の理念のもとに、様々な事業を実施しています。



★こどもの参画・主体性の育成

- ①. こどもの権利に関する条例の制定
- ②. そうかこどもチャレンジ（そうチャレ）
- ③. そうかこどもファンドの設置



こどもまんなか そうか
実現に向けて

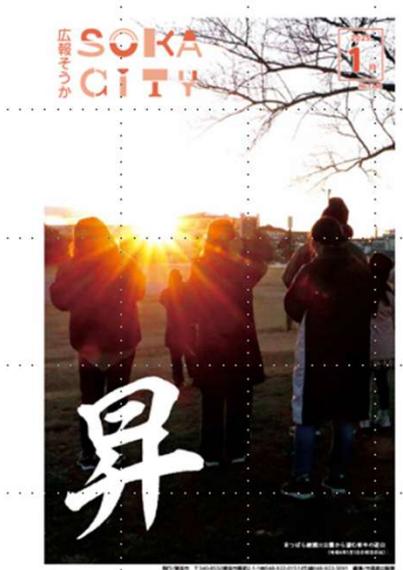
★教育支援

- ①. タブレットの自宅への持ち帰り
- ②. AIドリルの導入
- ③. 英語教育の充実
- ④. ICTプレゼンテーションコンクールの開催

★子育て支援

- ①. こども医療費の充実
- ②. 長栄小学校への第2児童クラブ
- ③. 夏休みの学習スペースの確保

草加市の情報を市民の皆様適切に伝えるため、広報誌のデザインもを見やすくしました。



① 令和7年度当初の財政状況

これから本格的に令和8年度当初予算編成に入りますが、令和7年度の予算編成を始める際は、63億円の不足がありました。その不足をなくすために、議論を重ね、最終的になんとか予算編成を行うことができました。

R 7 当初予算の不足額見込み
63億円 → 0円

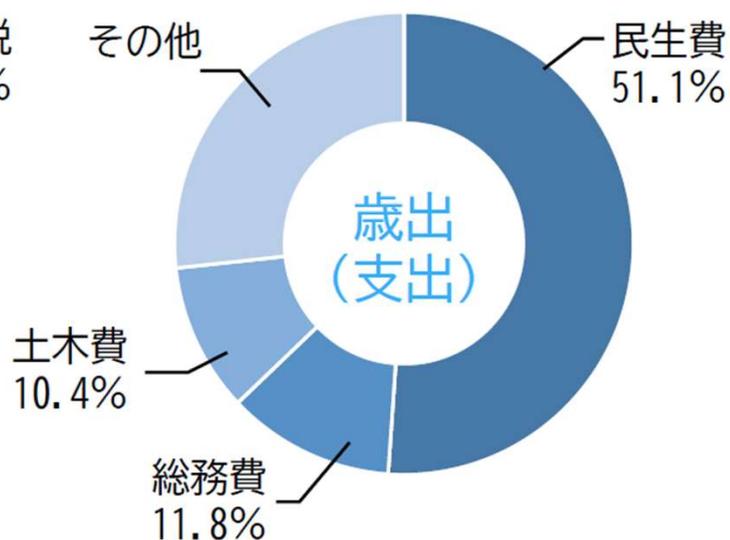
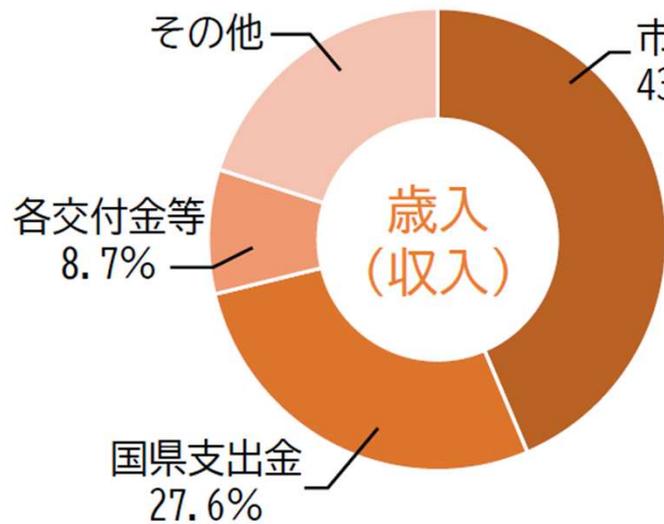
令和7年度当初予算の概要

前年度比2.4%増

一般会計予算

916億7,600万円

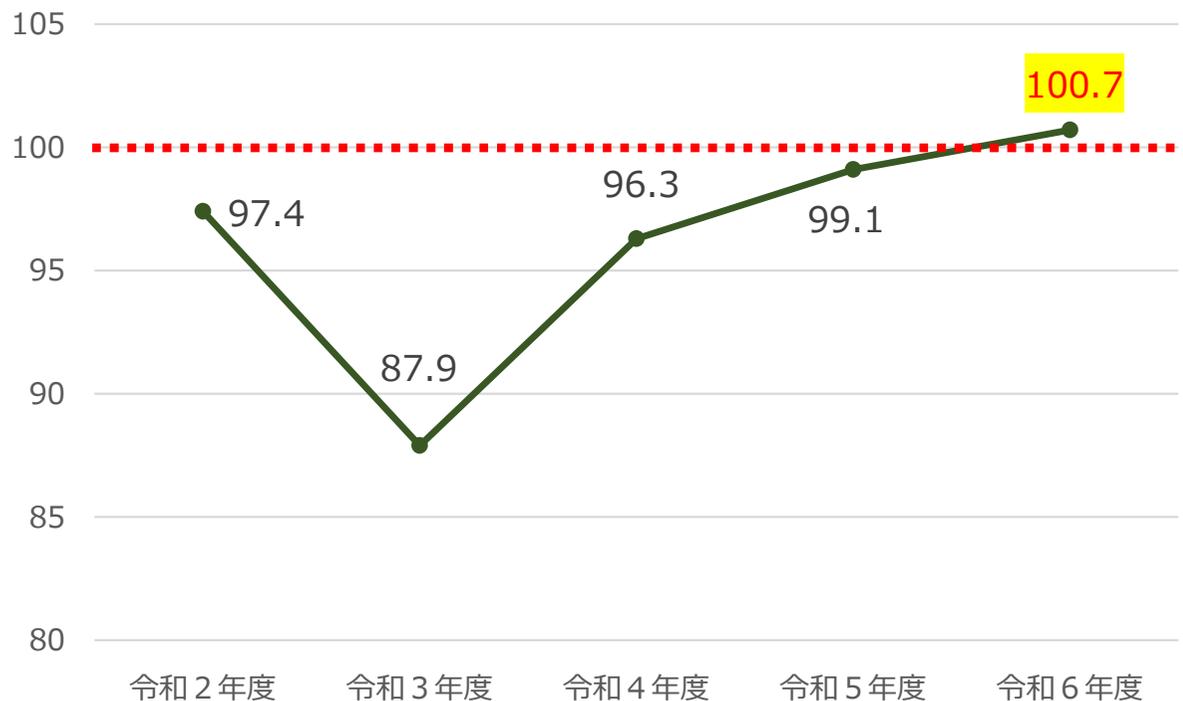
この金額は、令和7年度一般会計当初予算額です。一般会計とは、教育や福祉、道路の整備など、皆様の生活に関わる事業で使用する予算のことです。



② 経常収支比率の推移

経常収支比率	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
経常(的な経費の)収支比率(%)	97.4	87.9	96.3	99.1	100.7
全国(1741団体)中 埼玉県(63団体)中 悪いほうから数えて...	全国142位タイ 県内ワースト	全国606位タイ 県内22位タイ	全国135位タイ 県内4位	全国55位タイ 県内2位	全国23位 県内ワーストタイ

草加市の経常収支比率の推移



● 経常収支比率とは

・経常収支比率とは、財政指標の一つで、自治体の経常的な収入のうち、人件費や扶助費、公債費など、毎年必ず支出する経費が占める割合です。財政の硬直性を図る指標です。本市の経常収支比率は年々高くなっています。

・**経常収支比率が100%を超える**ということは、**経常的な収入で経常的な経費を賄っていない**状況です。

③ 財政調整基金の年度末残高と主要な負担金の推移

★ 財政調整基金残高の推移

家計の貯金にあたる財政調整基金の残高は、令和3年度をピークに年々減少しています。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	前年度比較 5年前比較
財政調整基金残高 ※1	49億1,620万円	82億8,067万円	74億1,604万円	68億3,730万円	53億4,166万円	▲14億9,564万円 4億2,546万円

※1 金額は千円以下を四捨五入しています。

★ 各種負担金

この2つの負担金だけで、約8億3,000万円の増額となっています。しかし、今後も増加傾向が続いていくと予測されます。

【単位：円】

負担金名称	内容	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	増減額
療養給付費負担金 (3款1項2目)	75歳以上が対象となる後期高齢者医療(医療保険)に対し、給付費の1/12を市(一般会計)が負担する制度	19億7,901万	21億2,633万	21億8,488万	22億7,476万	23億1,568万	5年間で +3億3,667万
東埼玉環境組合負担金 (4款2項2目・3目)	リユースを運営するための費用を組合に加盟する市町で負担する制度 人口割・排出量割で構成	6億8,643万	6億9,053万	6億8,997万	7億4,186万	11億7,977万	5年間で +4億9,334万
合計		26億6,544万	28億1,686万	28億7,485万	30億1,662万	34億9,545万	5年間で +8億3,001万

④ 財政を改善するための取組

草加市では、厳しい財政状況を踏まえ、歳入を確保し、歳出を見直す取組を進めています。

○ お金を稼ぐ取組

● ふるさと納税による寄附

本市は、ふるさと納税により多額の寄附をいただいています。これは、草加市の取組に賛同をいただける方が非常に多いということです。

R3

約 5,800万円

R6

→ 約17億円

約30倍

● ネーミングライツの活用

稼ぐ力の一つの手法として、本市では公共施設の命名権を提供し、対価を得ています。次の施設で活用をしています。

記念体育館 → エネクルスポーツアリーナSOKA

(R6.10~R11.9 命名権料450万円/年)

工業団地公園野球場 → 旭鋼管ベースボールパーク

(R6.10~R11.9 命名権料100万円/年)

市民体育館 → マルシンスポーツセンターSOKA

(R7.10~R12.9 命名権料200万円/年)

県内 1 位!

○ 事業総点検

令和6年度、歳入の確保と歳出の適正化を目指し、事務の効率化を含めた事業内容の見直しに向けた検討、調整を進め、事業改善等に向けた一定の方向性を見出すことを目的として、事業総点検を実施しました。「事務事業」をさらに細分化した、「個別事業」単位で708事業を精査しました。

○ 公共サービス料金の適正化

- 令和7年度：粗大ごみ回収料金を見直しました。
- 令和7年度：国民健康保険税の見直しを行いました。

★ここでは、東京23区との公共サービス料金の比較をしました。もちろん、23区の方が低い料金設定もありますが、草加市の方が全て高いわけではありません。ここでは、草加市の方が安い事例を2つお示します。

令和7年度物価高騰を理由に、東京23区が4か月間(6月～9月)、水道料金の基本料金を免除し、話題になりました。しかし、年間で換算すると、実は、東京都区部が減免をした水道料金よりも、草加市の方が安いのです。このことを、ご存じでしたでしょうか。(比較対象：基本料金 + 10m³使用で比較)

水道料金

草加市	免除なし	9,900円①	825円×12月
東京23区	免除前	1万5,444円	1,408円×12月
	免除後	1万1,748円②	1,408円×8月 + 121円×4月

② - ① **1,848円** 免除に関係なく、年間で見ると、草加市の方が安いです。

国民健康保険税（東京都は国民健康保険料）を比較しました。

(比較対象：1人(40歳以上)当たりの年間均等割額)

国民健康保険

草加市	6万2,100円①
東京23区	8万700円②

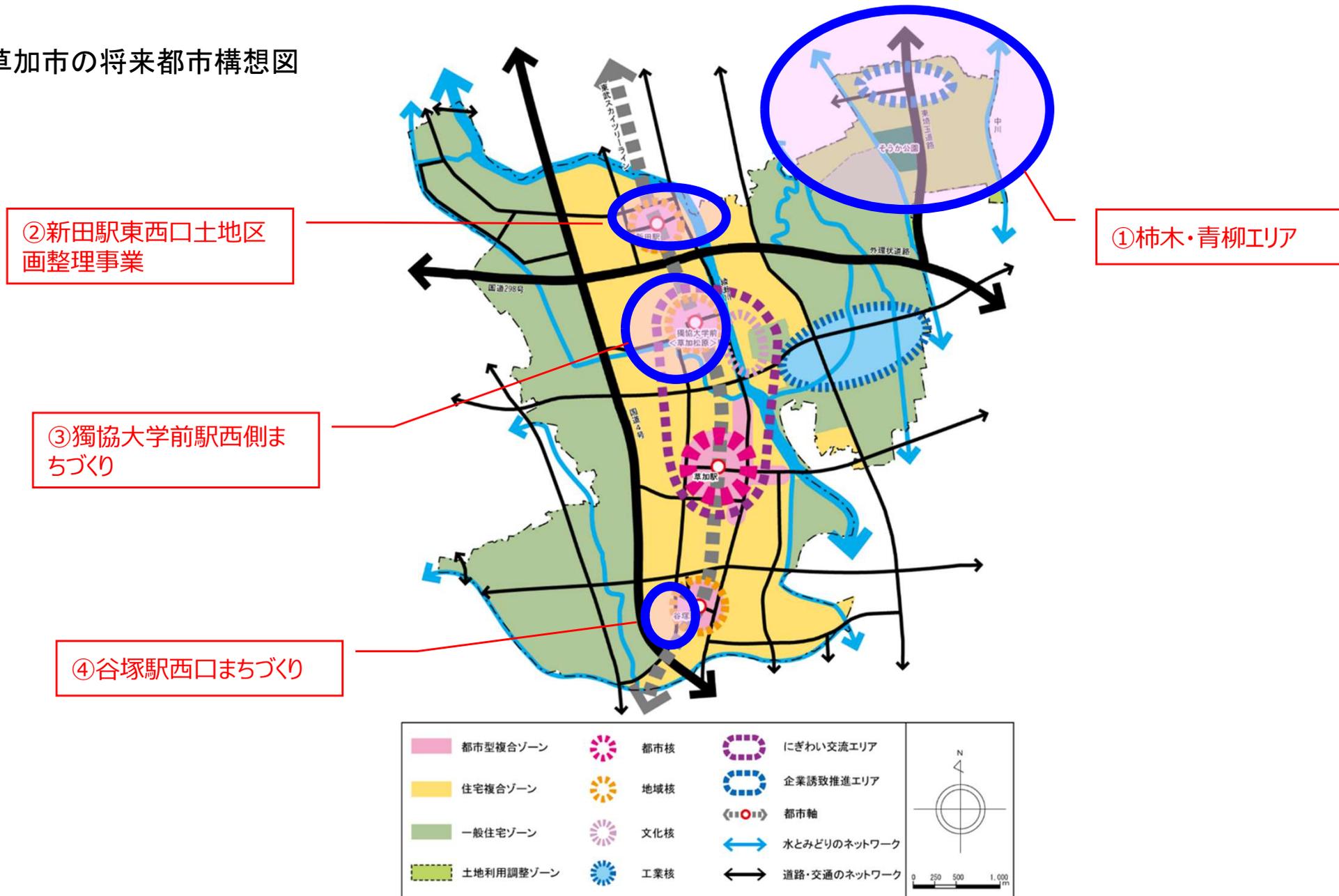
※埼玉県では、令和9年度までに県内全ての市町村で同じ税率を導入するため、現在、各市町村でそれに合わせて見直しを国民健康保険税の見直しを行っています。

※令和6年度の国民健康保険税額（均等割）は、4万4,600円でした。

② - ① **1万8,600円** 草加市の方が安いです。

草加市では、第四次総合振興計画において、将来都市構想図を定めており、その実現に向けて地域づくりを推進しています。

■草加市の将来都市構想図



②新田駅東西口土地区画整理事業

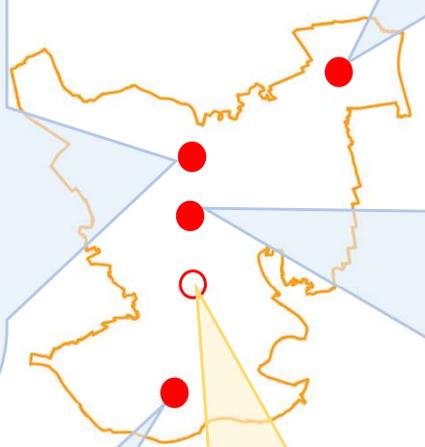
■新田駅西口土地区画整理事業

落ち着いたある住宅地と駅周辺の活力あるまちづくりを目指して平成22年度に事業が始まりました。区画整理事業により、道路や公園などの公共施設を整備改善し、宅地の利用増進を進めてきました。インフラ整備と併せて、防災に強い、駅周辺地区にふさわしい環境を整備してきました。

■新田駅東口土地区画整理事業

駅前広場などが未整備の地区で、かつ道路の幅員は狭小で、行き止まり道路が多いなどの課題がありました。土地区画整理事業の一体的な整備により、道路、公園などの公共施設を整備するなど、駅周辺地区にふさわしい環境を整備することを目的に、平成25年度から事業が始まりました。

ここに掲載した以外にも、市内では様々なまちづくりが行われています。



①柿木・青柳エリア

★令和6年度より、地元等の方々と、(仮称)柿木・青柳エリアグランドデザインの策定に向けた議論を開始しています。同デザインは、柿木・青柳エリアのポテンシャルや課題を整理した上でポテンシャルを活かすまちの将来像と、それを実現させるための取組の方向性を示すものです。

③獨協大学前駅西側地区

■学園都市

■獨協大学前<草加松原>駅西側地域まちづくり事業

この事業は、UR都市環境及び民間開発により、地区内(約54ha)で約6000戸の住宅を建設する計画で、平成15年度から始まっています。

団地の建替事業に伴い、団地内に設置されている、道路、保育園、小中学校、児童館等の公共公益施設の新設・再整備を行っています。

④谷塚駅西口地区

谷塚駅西口地区まちづくり権利者協議会から提案のあった谷塚駅西口地区まちづくり構想及び谷塚駅西口地区まちづくり整備計画、草加市都市計画マスタープランをはじめとするその他上位関連計画における位置づけ等を踏まえて、令和7年3月に谷塚駅西口地区を中心とした都市拠点の形成に必要なまちづくりの基本計画を定めました。

○草加駅周辺

- 今様・草加宿
- 草加消防署の建て替え

草加八潮消防組合では、草加消防署の建て替えを進めています。
新たな消防署は、綾瀬川左岸広場の南側で建設を進めており、令和9年に完成する予定です。



⑤わがままハウス

使わない。でも売りにたくない。
それ、**わがままハウス**です。



実家を手放せない
思い出があるから…
使っていないけれど
売るのは…



【第1号登録物件概要】

所在地：草加市青柳4-5-1

床面積73.83㎡の平屋。敷地面積は198.35㎡。
プレハブ型の倉庫、駐車スペース2台分付き。

近隣に人の集まるような場所が少ないため、
パン屋やベーグル屋、カフェなど、地域の拠
点になるような飲食店等を希望。

物件の詳細はわがままバンクへ。

わがままバンクQR⇒



Ⅱ 草加の「みらい」を語る

～そうかの“みらい”を見据える～

みらいへ向けた投資(まちづくり)

1. こどもまんなか そうか
2. 人と人の“つながり”づくり
3. そうかの地域づくり

土台となる「財政」基盤

1. 「新たな政策的投資」を
生み出すための改革



だれもが幸せなまち
そうか

皆様の思う草加の今と未来、草加の魅力と課題は何か、を語り合いましょう!!